

第 96 回 ITER 機構職員募集説明会での Q&A

1. 日時・場所

平成 29 年 3 月 15 日（水）～17 日（金）

富山大学 五福キャンパス（平成 29 年 電気学会全国大会 展示会場）

2. 来訪者 50 名程度

3. 説明概要

平成 29 年 電気大会全国大会 展示会場において、ITER に関するポスターを展示し、ITER の最新の建設状況、国内機関としての活動、ITER 機構職員数の現状、ITER 機構職員公募に関して説明を行なった。（ITER 計画管理グループ 齋藤、會澤）

4. 主な Q&A

Q：ITER とは何ですか？

A：ITER とは、国際熱核融合実験炉が語源で、「イーター」と読みます。ITER 計画は、平和を目的とした核融合エネルギーが科学的・技術的に成立することを実証するために、人類初の核融合実験炉を実現しようとする超大型国際プロジェクトです。ラテン語で道や旅という意味を持つ ITER には、核融合実用化への道・地球のための国際協力への道という願いが込められています。

ITER 計画は、2025 年の運転開始を目指し（2016 年 6 月 ITER 理事会で決定）、日本・欧州連合 (EU) ・ロシア・米国・韓国・中国・インドの 7 極により進められています。

Q：ITER で発電を行うのですか？

A：ITER では、発電は行いません。核融合エネルギーが科学的・技術的に実現可能であるということを実証するための実験炉となっています。ITER で核融合に必要な基礎技術の確認を行い、次のステップ（原型炉・実証炉）に向かうための知見を得ることを目標としています。

Q：核融合に関する職務経験がない場合でも応募はできますか？

A：ITER 機構職員には、例えば炉心プラズマの設計のように核融合に関する専門知識が必要な職務は当然ありますが、多くのポストは機械、電気、原子力、情報、建築、土木などの工学分野やプロジェクト管理、安全管理、品質保証などの実務経験を有する方を幅広く求めています。各々の募集ポストに対して、その職務内容を記述した Job Description に、応募者の実務経験や専門性などに関する条件が具体的に記載されています。自分のできることを限定せず、自分の可能性をアピールすることが大切です。量研機構では、応募を検討されている方に募集情報の提供をしております。メーリングリストにご登録いただいた方に最新の募集情報や ITER Newsline の配信、面接の支援などを行っておりますので、ぜひご活用ください。

Q：那珂核融合研究所の見学は可能ですか？

A：見学可能です。那珂核融合研究所 庶務課にて随時受け付けておりますので、下記 HP をご参照ください。

http://www.fusion.qst.go.jp/naka/for_ordinary3/welcome.html

5. 展示会の様子

